

4 年度 事務事業評価シート

事務事業名	障害者等疾病予防対策事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
		予算科目	3 款 1 項 12 目	事業番号	6063	所属長名	米湊明弘
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	小笠原聡子	
法令根拠等	伊予市高齢者福祉施設等における新型コロナウイルス感染症検査費用補助金交付要綱				実施期間	【開始】	令和／平成 3 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造					【終了】	令和 5 年度(予定) ☐ 設定なし
	心の通った社会福祉の推進						
総合計画における本事業の役割	新型コロナウイルス感染症検査体制の強化						
事業の対象	新規入所者、市内障がい福祉施設従事者等		事業の目的		新型コロナウイルス感染症による重症患者発生リスクが高い障害福祉施設等の感染拡大防止を図る。		
事業の内容 (整備内容)	感染拡大防止に必要な自主検査を行うことに関し、検査費用を助成する。		昨年度の課題に対する具体的な改善策		感染拡大防止に関する事業所からの問合せに迅速に対応する。		

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）							
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目		単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
財源内訳	直接事業費	192	360	0	0	0	172	検査実施人数	人	136	12	1	109	
	国庫支出金	0	0	0	0	0	15							
	県支出金	191	60	0	0	0	157							
	地方債	0	0	0	0	0	0							
	その他	0	0	0	0	0	0							
	一般財源	1	300	0	0	0	0							
	職員の人工（にんく）数	0.05	0.05				0.05							
1人当たりの人件費単価		7,841	7,794				7,794							
※ 直接事業費＋人件費		584	750				562							
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		補助金								
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計			
						900	0	0	0	0	900			
成果指標	指標	検査実施人数	単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	-年度	目標	5年度				
			人		目標	140	12		12					
	指標設定の考え方	検査費用を助成することで感染拡大防止を図ることができる。	実績		136	109		109						
	指標で表せない効果													

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 （今年度の途中経過）			制度の周知を図り、事業所からのコロナ感染状況報告に迅速に対応する。									
事業 <												

施 策 を 踏 ま え た 判 断	二 次 判 定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 障害福祉施設の入所者や従事者等が実施する自主検査を支援する本事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止において有効な施策であるが、事業者間の差異が何え、踏まえた効果的な実施に努める必要がある。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
------------	------	----------------------

今後の方向性（ACTION）

の 経 営 最 終 者 判 断 議	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☐	現状のまま継続する。	
	☒	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	